

新設校推進だより

～ ゆうきみなみ通信 ～ Vol.6

令和6年10月発行

＜発行＞

結城市教育委員会

学校教育課



結城南中学校区新設校推進委員会

結城南中学校区においては、絹川小・江川北小・江川南小・山川小・上山川小の5校を統合する新設小学校の設置に向け、推進委員会が中心となって協議し、地域の皆さまの意見を聞きながら開校に向けた準備を進めています。今回は、令和6年8月28日（水）に第2回推進委員会として小中一貫教育を実践している筑西市立明野五葉学園への先進地視察研修を行いましたので、その様子をご紹介します。

筑西市立明野五葉学園を視察しました

筑西市立明野五葉学園は、明野地区の小学校5校（大村小学校・村田小学校・上野小学校・長賀小学校・鳥羽小学校）と明野中学校の6校が統合し、令和6年4月に開校しました。開校に向けてどのような取り組みがなされたのか、また開校後に見えてきた成果や課題、子どもたちの学びの様子などについて、校長先生方から説明をいただくことができました。その中で、1学期中に行ったアンケートの結果では、多くの児童生徒から“統合してよかったです”と回答があったというお話をありました。

今回の視察研修は小学校5校が統合することやスクールバスの利用、9年間の系統性・連続性のある授業など、結城南中学校区新設校を推進する上で大変参考になりました。



中央廊下



メディアセンター



体育館

* 観察した推進委員の皆さんのが感想（感想の一部を抜粋しています）*

- 廊下側の扉がフルオープンになるので、授業参観が見やすく、移動教室や避難などがしやすいと感じた。廊下に広くスペースを取る工夫があり、教室と廊下を使って、少人数指導や多様な学び方が可能だと思った。
- 廊下側の扉が窓ガラスなので圧迫感がなく開放感があるが、一方で集中力が散漫になるのではないかと思った。
- 1年生から9年生（小学1年生から中学3年生）までの交流活動を生徒たちが企画しており、小中一貫校になることで新しい人間関係ができると思う。多くの他者と関わることで、自己を見つめ磨く機会が増えると思う。
- 規模の小さな5つの小学校が統合というところは、結城南中学校区新設校と同じなので適正規模を考えると少しでも早く統合を実現してあげたいと思った。
- 新しい校舎、最新の教育設備の中で学習できることは、子どもたちのやる気が出ると思う。子どもの安全安心を最優先に考えた新設校だと思う。
- 明野五葉学園はスクールバスが駐車できるスペースやグラウンド、駐車場が広く確保されているので、結城南中学校区新設校でも道路状況を踏まえて検討する必要があると思う。



明野五葉学園での特色ある取り組み

明野五葉学園では前期課程（小学校）と後期課程（中学校）の円滑な接続により、9年間の「学び」の系統性や「育ち」の連続性と一貫性がとれることから、特色のある教育を展開していると紹介いただきました。

- *「**明野未来デザイン科**」1学年から9学年までが学ぶ、統一した独自の科目「明野未来デザイン科」を創設しました。「明野未来デザイン科」では「キャリア教育」により未来を担う人財の育成、「郷土愛を育む教育」により地域を愛し地域で活躍する人財の育成につなげています。
- *「**外国語活動**」通常3学年から「外国語活動」の授業が始まりますが、独自に1学年と2学年で「外国語活動」の授業時間を確保し、グローバル人財の育成につなげています。



結城南中学校区新設校においても、結城南中学校との9年間を通した小中一貫教育を計画しています。具体的には「ふるさと学習」「英語学習」「テキスト型プログラミング学習」を中心とした科目を新設することを検討しています。各小学校の歴史や伝統、地域資源を生かした結城南中学校区独自の特色ある教育を計画しています。

明野五葉学園への質問と回答

- Q1：スクールバスの乗車方法について教えてください。欠席してバスに乗らない場合の連絡方法を教えてください。**
- A1：**「QRだれドコ」という乗降管理システムを利用してあり、児童が乗車する際にバス内に設置された読み取り機にQRコードが記載された「スクールバス利用カード」をかざします。同時に保護者に乗降通知が送信されます。乗車しない場合は、保護者がQRだれドコ内の連絡機能を使って「乗車しない」と入力することで連絡が完了します。スクールバスは連絡がなくても、時間になったら出発します。
- Q2：放課後児童クラブの活動場所や遊びの場所はどこになりますか。**
- グラウンドで児童が遊び場合は部活動とどのように区分していますか。
- A2：**グラウンドは後期課程（中学生）生徒の部活動で使用することから、放課後児童クラブの児童は使用していません。活動や外遊びの際は、児童クラブの建物南側の専用スペース（芝生）又は児童クラブ北側の道路を隔てた明野球場（市有地）を使用しています。
- Q3：小学生と中学生の交流をどのように行っていますか。**
- A3：**5・6年生と後期課程（中学1～3年）による生徒総会で決定して、1～9年生までの全生徒による交流活動「じゅんけん列車大会」や「平和の折り鶴制作」を開催しました。今後、運動会や文化祭でも交流を計画しています。

●事務局からのお知らせ●

- 会報は、結城南中学校区にお住まいの保護者等を対象に配布しています。
- 皆さまからの疑問、質問をお待ちしております。ぜひ市ホームページからお問い合わせください。

<問合せ先>結城市教育委員会 学校教育課 小学校新設推進係

TEL 0296-34-0376 FAX 0296-32-1999

[市ホームページ]

*会議の内容により傍聴することができますので、希望する方は下記の問合せ先にご連絡ください。

*これまでの経緯や議事録などは市ホームページで公開しています

